

Fortranプログラミング入門

-算術演算子-



算術演算子	Fortranでの表現	優先度
+	+	低
-	-	低
×	*	中
÷	/	中
べき乗	**	高

算術演算子には演算順序の優先順位が決まっている!



優先順位を明確に指定する場合は()を使う

異なる型同士の演算は、強い型に自動で変換される:

- 整数型 < 実数型 < 複素数型
- 単精度 < 倍精度

例えば...(○は算術演算子)

整数 ○ 実数 → 実数

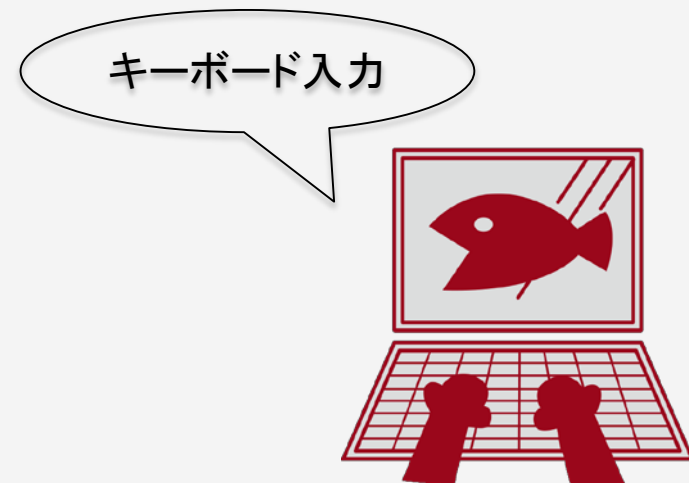
複素数 ○ 実数 → 複素数

複素数 ○ 整数 → 複素数

単精度実数 ○ 倍精度実数 → 倍精度実数

倍精度複素数 ○ 単精度実数 → 倍精度複素数

倍精度実数型で変数 a, h, S を宣言せよ. a と h をread文を用いてキーボードから値を代入できるようにせよ. そのとき, a を底辺の長さ, h を高さとした場合の三角形の面積 S を表示するプログラムを書け. 但しプログラム名をremes.f90とせよ.



```
program remes  
    implicit none  
    real(8) :: a,h,S  
    write(*,*) 'a='  
    read(*,*) a  
    write(*,*) 'h='  
    read(*,*) h  
    S=a*h/2.0d0  
    write(*,*) S  
    stop  
end program remes
```